

チューナー＆チューンド
バトルサミットin筑波

改キングを決める編①

チューンドNo.1は

ガチンコ

真

剣

勝

負



START!

最速ストリート仕様



江利じゅんチャン（プロフィールは26ページを見てね）のフラッグを合図にスタート／フロントロー3台のスタートはほぼ互角。おおっと、牧原GT-R、1車身の出遅れたあ〃

1 LAP目1コーナー

スーパー加速マシンの
威力発揮！



▲さすがゼロヨン秒台を誇る平田グレッティRX、1コーナー手前で、その爆発的加速力を活かしてトップに躍り出る。レコードラインをきっちり抑える。続くは茂木ビーレーシングGT-R。白熱のバトルの予感が!!

百戦錬磨。しかし、トラストのグレッティRXの加速がすさまじい。ビーレーシングをかわし、スプリントで最も重要な、一周目の1コーナーを制する。

「このクルマの武器はダッシュ力。直線ならレーサーだってメジやあります」と強気に語った平田選手の言葉どおりに。さて、これからどうなる？

1 LAP目にトップに立ったのは平田チューナーのグレッティRX。追うはレーシングドライバー達。チューンドに対するチューナーの深い愛情が勝つか、それともレーサーの意地が炸烈するか？ 決着は次のページだ//